



2025年8月29日
イオン株式会社
イオン北海道株式会社

北海道の持続可能なサケ資源を守るため 「豊平川のサケ産卵環境改善活動」を 9月7日（日）に実施します

イオン北海道株式会社（以下、イオン北海道）は、9月7日（日）に豊平川にて、「札幌ワイルドサーモンプロジェクト（以下、SWSP）※¹」と連携し、野生のサケが産卵しやすい環境を整えるボランティア活動を実施します。

イオンは、2022年から、地域に根ざした環境・社会活動を労使一体で推進する「イオン ハートフル・ボランティア※²」を実施しています。地域ごとの課題に解決に向けイオングループ各社の従業員が主体的に活動する取り組みで、2024年度までに、のべ23万人の従業員が参加しています。

このたび、イオン北海道は、北海道を象徴する魚「サケ」の持続可能な資源保護に向け、SWSPが進める“ワイルドサーモンプロジェクト”に賛同し、「イオン ハートフル・ボランティア」の一環として参画します。今回は「豊平川のサケ産卵環境改善活動」として、川本来がもっている自然な流れや環境を取り戻すために、川岸の草刈りやツルヨシの根の除去、川底をほぐすなどして、秋の産卵期に向け、サケが自然産卵しやすい環境を整備します。従業員が地域の一員として参加しやすい、身近な川から未来の環境を守る輪を広げていきます。

さらに、SWSPはイオンが毎月11日に実施する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」にも参加団体として登録しており、イオンは、お客さまからのレシート合計金額の1%相当の品物寄贈を通じて、SWSPの活動を支援しています。

イオンは、こうした取り組みを、自然にプラスの影響をもたらす“ネイチャーポジティブ”を目指すグループの重点施策につながる活動として育み、今後も地域の皆さまとともに発展させていきたいと考えています。



札幌ワイルドサーモンプロジェクトが実施した昨年の作業の様子

【概要】

日 時：2025年9月7日（日）9時30分～12時

※雨天決行

場 所：豊平川平和大橋右岸分流（白石区菊水上町2条1丁目そば）

参加者：イオン北海道の従業員、KDDI株式会社 北海道総支社、
札幌東高等学校 生物部など約40名

内 容：豊平川のサケのお話を聞いた後、草刈りやツルヨシの根を取り除く作業など

※1 「札幌ワイルドサーモンプロジェクト（SWSP）」

市民による「カムバックサーモン運動」の精神を尊重しつつ、この地域の生物多様性を重んじ、科学的知見に基づく順応的管理手法によって、市民と共に豊平川サケ個体群の野性味を最大限向上させることを目指して結成された市民グループです。サケ個体群の健全化は豊平川流域の生物多様性にも直結すると考えられ、190万都市を流れる川での野生サケ個体群の復元を目指しています。

SWSPのHP：<https://www.sapporo-wild-salmon-project.com/>

※2 「イオン ハートフル・ボランティア」

2022年度よりスタートしたイオンの環境・社会活動。近年、気候変動や資源の枯渇などの環境課題、少子高齢化による労働力人口の減少、地域コミュニティの衰退といった社会課題など、かつてないほどのスピードで様々な課題が広がりを見せています。その中で、イオンは、従来の社会貢献活動の取り組みをブラッシュアップし、それぞれの事業活動を行う地域で、持続可能な地域社会の実現に向け、従業員自らが地域の社会課題解決を支援する「イオン ハートフル・ボランティア」を推進しています。

※3 「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」

毎月11日の「イオン・デー」に、実施している「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、お客さまがレジ精算時に受け取った黄色いレシートを地域のボランティア団体名が書かれた店内備え付けのBOXに投函していただくことで、レシート合計の1%分の品物をイオンが各団体に寄贈する取り組みです。